

学校の現状

- 落ち着いた学校環境
- 町内外からの高い評価
- 遠軽町を始め関係者、関係機関からの強い支援
- 学区外からの一定数の入学者
- 町行事やボランティアへの参加など地域密着型

学校の課題

- ① 探究的な学びにおいて育成する資質能力を明確にし、生徒が学力向上を実感できる学習の工夫改善が必要
- ② 生徒のデジタル活用能力の育成が必要
- ② ストレス対処や人間関係構築、自己肯定感の育成等、生徒の心理面へのより一層の支援が必要
- ③ 生徒が振り返り(ポートフォリオ等)を生かし、ステップアップできる具体的な取組が必要
- ④ 服務規律の遵守等、生徒、保護者及び地域からの信頼確保
- ⑤ 時間外勤務縮減に向けて具体的な取組が必要
- ⑥ 5間口維持等地域との組織的な連携強化が必要

校訓 文武両道

【学校教育目標】

- 1 主体的に学びに向かい、必要な情報を判断し、知識を深め能力を伸ばし、自己の人生を切り拓くことができる生徒を育てる
- 2 社会的・職業的に自立した人間として、多様な他者と協働しながら問題を発見・解決し、新たな価値を創造することができる生徒を育てる
- 3 郷土が育んできた伝統や文化に立脚した広い視野を持ち、理想を実現しようとする高い志と意欲を持ち、心豊かで人を思いやることができる生徒を育てる

【重点目標】

- 1 自分の夢や将来の目標を大切に、達成に向けて継続的に努力する生徒の育成
- 2 様々な教育活動に意欲を持って取り組み、互いに認め合い高めていく生徒の育成
- 3 豊かな情操と他者への思いやりをもち、自他の生命を尊重し行動する生徒の育成
- 4 望ましい職業観勤労観や市民性を身に付け、社会・職業に円滑に移行する生徒の育成
- 5 郷土を理解し愛するとともに、グローバルな視点で物事を考える生徒の育成

【学校経営方針】

オホーツク遠紋地区の伝統校として、生徒、保護者、そして地域の期待に応える学校づくりを進めるため、次の事項について重点的に取り組み、教育の質を高める。

- 1 探究的な学びを基盤とする学力向上
- 2 前向き思考の育成
- 3 社会を支える人材育成
- 4 社会に開かれた教育課程

保護者・地域の本校への期待

- 安心・安全な学校生活
- 生徒への丁寧な対応
- 指導計画や評価など授業改善の取組
- 単位制の魅力ある教育課程の編成と実施
- 部活動での成果

校長のビジョン

【目指す学校像】

- 1 誰もが通いたいと思う学校
- 2 入学して良かったと思われる学校
- 3 地域から一層応援してもらえる学校

【育成する生徒像】

- 1 高い志をもち、目標達成に向け継続的に努力する生徒
- 2 失敗を恐れず何事にも挑戦し、互いに高め合い意欲的に取り組む生徒
- 3 自他の人権を尊重し、他者を思いやる優しい生徒
- 4 望ましい職業観・倫理観や市民性を身に付け、進んで奉仕活動に携わる生徒
- 5 グローバルな視点で物事を考えることができる生徒

重点の取組

探究的な学びを基盤とする学力向上の実践

- ① 探究的な学びにおいて育成する資質能力の計画への位置付け及び実践
- ② 生徒が学力向上を実感できる場面(アウトプット)の設定
- ③ 生徒の学習活動においてデジタル機器等を最大限に活用

【評価の観点】

- ① 授業計画において育成する資質能力を明確にしたか。
- ② 生徒が「学力が向上した」と実感したか。
- ③ 授業等においてデジタル機器の活用が図られたか。

前向き思考を育成する実践

- ① 各種調査による生徒の心身の状態を踏まえた支援の実施(support)
- ② 各活動における生徒の振り返りを活用し、次に生かす実践(step up)
- ③ 生徒の体験や地域の人と関わりなどの場の設定(experience)

【評価の観点】

- ① 各種調査の結果等により生徒の心理面が改善した。
- ② ポートフォリオ等により生徒のプラスの記載が増加した。
- ③ ボランティア活動や地域のイベントの手伝いなど昨年度と同等以上の場を設定した。

社会を支える人材を育成する実践

- ① ユネスコスクールの理念を基盤とする持続可能な社会づくりへの貢献
- ② 地域資源の活用など地域と連携した取組の実践
- ③ キャリア教育及び主権者教育の充実による市民性の育成

【評価の観点】

- ① 学校経営方針にSDGsを位置付けた。
- ② 地域と連携した取組を実施した。
- ③ 学校運営協議会を活用したインターンシップや進路の日等を実施した。

社会に開かれた教育課程の実践

- ① 学校運営協議会を活用した学校経営の工夫改善の実施
- ② SNS等によるタイムリーで積極的な情報発信
- ③ 地域と連携したコンソーシアムの設置及び5間口維持への組織強化

【評価の観点】

- ① 学校運営協議会及び各グループの年3回以上の開催した。
- ② SNSのフォロワー数等が昨年度より増加した。
- ③ 遠軽町内全ての中学校を訪問し、管理職及び3年生担任等への説明会を実施した。